

尾道市道の駅「クロスロードみつぎ」が 重点「道の駅」に選定されました!!

～地方創生の核となる「道の駅」を重点的に応援します～ 福山河川国道事務所

「道の駅」は、平成5年の制度創設以来、現在では全国で1040箇所に広がり、地元の名物や観光資源を活かして、多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化、住民サービスの向上にも貢献しています。

国土交通省では、この「道の駅」を経済の好循環を地方に行き渡らせる成長戦略の強力なツールと位置づけ、関係機関と連携して特に優れた取組を選定し、重点的に応援する取組を実施します。

広島県内では尾道市にある道の駅「クロスロードみつぎ」が重点道の駅に選定されました。

尾道市長より

「道の駅クロスロードみつぎ」が国土交通大臣選定の重点「道の駅」に選ばれたのは、地元産の野菜や物産の販売等による地域経済の賑わい創出の取組や、御調高校との連携した商品開発等の取組など、これまでの地域・指定管理者・行政が一体となった取組や、周辺施設との連携による地域活性化の拠点としての機能が強く評価されたものと考えています。今後は御調高校とのさらなる連携を図るとともに、6次産業化商品開発や広域的な情報発信、オートバイや自転車の利便性向上等、「道の駅クロスロードみつぎ」が地域創生の核となるよう取り組んでまいります。

これまでの取り組み事例



高校生が考案したご当地ヒーロー「ミツギレンジャー」による地域振興



高校生が地元企業と共同開発した「ミツギレンジャーせんべい」

これからの取り組み事例



高校生が開発した地元野菜を使ったハンバーガーのオリジナル商品化



二輪車駐車場の整備
(道の駅を利用するバイク利用者)

※中国地方の選定結果など詳細はこちら↓

(<http://www.cgr.mlit.go.jp/kisha/2015jan/150130top2.pdf>)

(参考) 地方創生の拠点に！地域を元気にする「道の駅」 (政府インターネットテレビ)

(<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11133.html>)